

第2期中期計画重点施策(案)について

2025(令和7)年10月

重点施策の体系(重点施策-施策の柱-施策の視点)

重点施策1	災害に強く、環境にやさしい安全・安心なまちづくり		
	施策の柱 ①	市民の命を守る 安全・安心の確保	◆ 施策の視点1:災害に強いまちづくり ◆ 施策の視点2:犯罪や事故が起こりにくいまちづくり ◆ 施策の視点3:将来を見据えた上下水道の基盤強化
	施策の柱 ②	ゼロカーボンシティの実現	◆ 施策の視点1:脱炭素社会への取組推進 ◆ 施策の視点2:循環型社会の構築
重点施策2	子どもが健やかに育ち、誰もが尊重され活躍できる地域共生社会		
	施策の柱 ①	子育てにやさしい まちづくり	◆ 施策の視点1:地域からはじめる子育てにやさしいまち ◆ 施策の視点2:就職・結婚から出産、子育てまで切れ目のないサポート体制の構築
	施策の柱 ②	子どもが育つ環境づくり	◆ 施策の視点1:乳幼児期の教育・保育の充実 ◆ 施策の視点2:子どもの学びと居場所の創出 ◆ 施策の視点3:地域全体で支える子どもの育ち
	施策の柱 ③	誰もが住みやすい 共生社会	◆ 施策の視点1:地域力を育む仕組みづくり ◆ 施策の視点2:人生100年時代の地域共生 ◆ 施策の視点3:誰もが住みやすい地域づくり
重点施策3	賑わいと活力があふれる産業と未来を拓く都市基盤づくり		
	施策の柱 ①	賑わいや交流を 生み出す産業・観光振興	◆ 施策の視点1:商工業の発展・成長 ◆ 施策の視点2:新しい時代の観光振興 ◆ 施策の視点3:雇用の創出と安定 ◆ 施策の視点4:持続可能な農林業の実現 ◆ 施策の視点5:茶業の継承・発展
	施策の柱 ②	将来の発展につながる 都市基盤	◆ 施策の視点1:交流基盤の整備 ◆ 施策の視点2:賑わいの中心となる拠点づくり

3つの重点施策の目標

重点施策

1

災害に強く、環境にやさしい安全・安心なまちづくり

<施策目標>

激甚化・頻発化・広域化する自然災害への備えや、犯罪や事故が起こりにくい地域を目指し防災・防犯・消防体制を強化するとともに、気候変動による熱中症リスクや豪雨災害への対策、さらにはゼロカーボンシティ実現に向けた取組を着実に進めることで、「強靱で安全・安心なまち」を築きます。

重点施策

2

子どもが健やかに育ち、誰もが尊重され活躍できる地域共生社会

<施策目標>

人口減少及び超高齢社会などの大きな課題に直面する中で、子育て支援や教育の充実とともに、多世代が支え合い、多様な性や生き方を尊重しながら、誰一人取り残さない地域社会を目指し、「みんなが豊かに生きる地域」を育みます。

重点施策

3

賑わいと活力があふれる産業と未来を拓く都市基盤づくり

<施策目標>

地域資源を活かした産業・観光の振興と、誰もが使いやすく、地域の活性化につながる交通・都市インフラの整備を通じて、移動と交流による賑わいを創出し、将来にわたって持続可能で魅力ある都市の実現に向け、「未来へつなぐ発展基盤」を整えます。

重点施策1の具体的な取組(柱①)

重点施策1 災害に強く、環境にやさしい安全・安心なまちづくり

施策の柱① 市民の命を守る安全・安心の確保

身近に起こる災害や犯罪、事故などから市民の命や大切な財産を守るとともに、安定したライフラインの確保を通じて誰もが安全で安心して暮らすことのできるまちを目指します。

施策の視点1

災害に強いまちづくり

自然災害などから市民の命を守るため、災害に備えた計画的なインフラ整備や防災意識の向上を図るなど、災害に強いまちを目指します。

施策の一例

- 地域防災力の強化
- 災害情報の発信強化
- 消防力の強化
- 安全・安心のための道路等インフラ整備・長寿命化の推進
- 雨水貯留施設の整備

施策の視点2

犯罪や事故が 起こりにくいまちづくり

身近に起こる犯罪や事故などから市民を守るため、地域で見守る安全・安心なまちづくりを進めます。

施策の一例

- 犯罪が起こりにくい地域環境づくり(防犯カメラの設置、ながら防犯など)
- 交通安全対策の強化(通学路の安全対策、見守りなど)

施策の視点3

将来を見据えた 上下水道の基盤強化

将来を見据えた上下水道施設の適正化や更新・耐震化を推進し、安定したライフラインの確保を通じて市民生活の安全性を高めます。

施策の一例

- 管路等の上下水道施設の更新・耐震化
- 安全な水道水の安定的な供給

重点施策1の具体的な取組(柱②)

重点施策1 災害に強く、環境にやさしい安全・安心なまちづくり

施策の柱② ゼロカーボンシティの実現

将来にわたって持続可能で快適な生活環境を維持するため、ごみの減量や資源化、再生可能エネルギーの導入等の促進に取り組み、環境にやさしいまちづくりを推進します。

施策の視点1

脱炭素社会への 取組推進

ゼロカーボンシティ実現に向けて、積極的な情報発信を行うとともに、省エネ設備やゼロカーボン設備などの導入を支援します。

施策の一例

- 市民による脱炭素社会への取組
(再生可能エネルギー導入支援、
エコ・アクション・ポイントなど)
- 事業者による脱炭素社会への取組
(環境にやさしい企業への取組支援)

施策の視点2

循環型社会の構築

ごみの適正処理を通じて市民の生活環境を保全するとともに、市民や事業者と連携してごみの3R(発生抑制、再使用、再生利用)+Renewable(再生可能な資源への切り替え)を推進し、循環型社会の構築に向けた取組を推進します。

施策の一例

- ごみの減量や資源化の促進

重点施策2の具体的な取組(柱①)

重点施策2 子どもが健やかに育ち、誰もが尊重され活躍できる地域共生社会

施策の柱① 子育てにやさしいまちづくり

子育て世代の希望をかなえ、安心して子どもを産み育てられるまちをつくるため、子どもが健やかに育つ環境づくりや、地域で子育てにやさしく子育て世代を支える仕組みづくりを進めます。

施策の視点1

地域からはじめる 子育てにやさしいまち

子育てにやさしいまちを通して、すべての人に対してやさしいまちづくりを進めます。

施策の一例

- 子育てにやさしいまちの風土づくり
- 地域資源を活かした子どもの体験・交流の場づくり
- 多様なコミュニティによる見守り支援

施策の視点2

就職・結婚から出産、子育て まで切れ目のない サポート体制の構築

子育てにおける地域でのサポート体制の構築をはじめ、世代や場面に応じた切れ目のない支援ができるまちを目指します。

施策の一例

- 子育て等の相談体制の充実(地域子育て支援、児童虐待防止、養育支援等)
- 仕事と子育ての両立支援
- 障害のある子どもや医療的ケアが必要な子どもの受入体制強化

重点施策2の具体的な取組(柱②)

重点施策2 子どもが健やかに育ち、誰もが尊重され活躍できる地域共生社会

施策の柱② 子どもが育つ環境づくり

子ども自身の「生きる力」と「未来を切り拓く力」を育むため、学びやすく安心できる学びの場や居場所を創出し、地域全体で子どもの成長を見守り支える体制を整え、すべての子どもが健やかに成長できる環境づくりを推進します。

施策の視点1

乳幼児期の教育・保育の充実

子どもの「生きる力」を育む環境をつくり、乳幼児期より生涯にわたり、誰もが大切にされる共生社会の実現に向けた学びや教育に取り組めます。

施策の一例

- 乳幼児期の教育・保育のより一層の充実
- 保幼小の連携強化

施策の視点2

子どもの学びと居場所の創出

子どもの「生きる力」を育むため、一人ひとりの学びを最大限に引き出す環境づくりに取り組むとともに、いじめや不登校児童・生徒への適切な対応体制を整え、子どもが安心して過ごせる居場所づくりに取り組めます。

施策の一例

- 小中一貫教育の推進
- 一人ひとりの特性に配慮したインクルーシブ教育の推進
- 社会的な自立を促す支援
(不登校児童生徒への対応、生活困窮世帯等の子どもへの学習支援など)

施策の視点3

地域全体で支える子どもの育ち

子どもをはじめ、誰一人取り残すことのないまちをつくるため、学校だけではなく、地域全体で子どもの育ちを支える環境づくりに取り組めます。

施策の一例

- 家庭、学校、地域等との連携・協働
(コミュニティ・スクール)
- 子どもの貧困対策
(子ども食堂等)

重点施策2の具体的な取組(柱③)

重点施策2 子どもが健やかに育ち、誰もが尊重され活躍できる地域共生社会

施策の柱③ 誰もが住みやすい共生社会

誰もが住みやすいまちをつくるため、地域全体で人を支える体制を構築し、世代や性別、障害、国籍を問わず、多様性を尊重しながら、人と人、人と地域等がつながり、互いの価値観を共に認め合い、支えあうまちを目指します。

施策の視点1

地域力を育む仕組みづくり

地域が地域住民にとって住みやすい場所となるよう、地域で活躍する住民同士のつながりなど、地域力を育む仕組みづくりを進めます。

施策の一例

- 多様な組織が相互に連携、協力できる仕組みづくり
- 交流空間の創出、地域コミュニティの拠点となる複合・多機能型施設の整備
- 地域活動団体への伴走支援や活動主体、キーパーソンとの協働

施策の視点2

人生100年時代の 地域共生

地域でつながり、みんなで支え合うことにより、一人ひとりが健康でいきいきと暮らし、誰もが自分らしく活躍できる共生社会を目指します。

施策の一例

- 生涯を通じたすべての世代の健康づくりの推進
- スポーツ・文化などの生きがいづくりやつながりの創出と拠点整備

施策の視点3

誰もが住みやすい 地域づくり

地域の特性等を捉え、それぞれの地域や地域間で誰もが住みやすいまちづくりを進めます。

施策の一例

- 通学路の安全対策の推進
- バリアフリー化による誰もが移動しやすいまちの構築
- 人口減少・少子高齢社会における公共交通の充実
- 介護、障害、子ども、生活困窮等の包括的な支援体制の構築

重点施策3の具体的な取組(柱①)

重点施策3 賑わいと活力があふれる産業と未来を拓く都市基盤づくり

施策の柱① 賑わいや交流を生み出す産業・観光振興

産業や観光の活性化を通じて、宇治の伝統と新しい魅力を発信し、地域に賑わいや交流を生み出すことで、市民生活と地域経済を支えるまちづくりを推進します。

施策の視点1

商工業の発展・成長

市内経済の活性化を図るため、ニーズ把握や発展・成長にかかる支援などに取り組みます。

施策の一例

- 企業間、産業間、産学官金労の交流・連携強化の支援
- 新たな産業の創出
- 生産性向上や経営基盤の強化など、競争力強化に向けた支援の充実

施策の視点2

新しい時代の観光振興

世界遺産をはじめとする豊富な歴史遺産や、アニメ、ゲーム等の新たな観光コンテンツなどの魅力を発信するとともに、国内外の受入環境を整え、観光振興を推進します。

施策の一例

- 誰もが快適に過ごせる、観光と市民の生活環境が調和した観光地づくり
- 市内観光エリアの拡大と周遊観光の推進
- 天ヶ瀬ダムかわまちづくり計画の推進

施策の視点3

雇用の創出と安定

まちの活性化を図るため、若者をはじめ、宇治で働きたいと思う人が、就労できるまちを目指します。

施策の一例

- 企業立地による雇用の創出
- 人材確保と就労者支援
- 高校生や大学生等をターゲットとした地元企業等への雇用促進
- 障害者、生活困窮者、ひきこもりの方などの就労を支援

重点施策3の具体的な取組(柱①)

重点施策3 賑わいと活力があふれる産業と未来を拓く都市基盤づくり

施策の柱① 賑わいや交流を生み出す産業・観光振興

産業や観光の活性化を通じて、宇治の伝統と新しい魅力を発信し、地域に賑わいや交流を生み出すことで、市民生活と地域経済を支えるまちづくりを推進します。

施策の視点4

持続可能な農林業の実現

持続的に発展する農林業を実現するため、ニーズの把握をはじめ、幅広い分野との連携等により、農林業を支えるまちを目指します。

施策の一例

- 生産活動の根幹とする農業者への支援
- 農地を守り次世代につなぐ支援
- 持続可能な農業経営・新たなチャレンジ支援
- 農業者を中心とした異業種連携の促進や新商品開発支援(京都プレミアム中食オープンイノベーションラボの活用)

施策の視点5

茶業の継承・発展

宇治茶の歴史や伝統を守り、継承、さらに発展させるため、ニーズの把握や支援、ブランドのPRを行います。

施策の一例

- 伝統技術に培われた宇治茶の継承・発展
- 輸出・販路開拓への支援と世界への発信
- 宇治茶ブランド力の強化
- お茶摘みさんの確保・定着促進

重点施策3の具体的な取組(柱②)

重点施策3 賑わいと活力があふれる産業と未来を拓く都市基盤づくり

施策の柱② 将来の発展につながる都市基盤

公共交通の利便性向上をはじめとする都市基盤の強化や、交流・産業の活性化、地域の歴史・文化を活かした魅力づくりを進め、将来にわたり市民生活と地域経済を支える持続可能なまちづくりを推進します。

施策の視点1

交流基盤の整備

市内だけではなく、広域的な道路ネットワークの構築により、経済活動の活性化や利便性の向上、災害時のリダンダンシーなども含めた防災機能の強化を目指します。

施策の一例

- 新名神開通の機会を活かした道路交通網の整備
- 人の流れを呼び込む仕組みづくりの推進
- 山城北部地域道路ネットワークの充実に向けた取組推進

施策の視点2

賑わいの中心となる拠点づくり

道路や鉄道駅、公共施設など、地域特性を活かした拠点整備により、地域の活性化を目指します。

施策の一例

- まちづくりの拠点となる新たな駅周辺整備の推進(近鉄小倉駅)
- 駅前広場やバリアフリーによる賑わいの拠点整備(JR黄檗駅)
- 都市公園の整備(北小倉小跡地等)